

■騒音関係対策データ

9-8 道路における遮音壁、低騒音舗装の設置状況

(平成17年度)

道路管理者	遮音壁(m)				低騒音舗装(m)	
	従来型		新型		新設	再舗装
	新設	既存改良	新設	既存改良		
国	137	0	0	0	7,880	0
西日本高速道路(株)	60	0	0	0	10,477	600
阪神高速道路(株)	0	0	0	0	964	0
府 (府道路公社含む)	0	0	0	0	15,945	3,673
市	0	321	0	0	5,604	0

9-9 主要交通規制の実施状況

(平成17年度末現在)

規制種別	区間等	合計	
		区間	延長(km)
歩行者用道路 (自転車歩行者用道路を含む。)		4,650 (22)	863
大型等通行禁止		5,691 (21)	2,508
一方通行		11,998	2,695
駐(停)車禁止		12,527 (87)	7,733
一時停止		63,706	—
最高速度	40~80km/h	1,875	2,872
	20~30km/h	10,305 (55)	5,786
バス優先規制		85	121
自転車歩道通行可		1,543	2,900
追い越しのための 右側部分はみ出し禁止		1,827	2,310

- (注) 1 ()は、地域規制数を概数で示す。
 2 バス優先規制とは、バス専用道路、バス専用通行帯及びバス優先通行帯をいう。
 3 大型等通行禁止とは、大型自動車等通行止め、特定の最大積載量以上の貨物自動車等通行止めをいう。

9-10 在来線鉄軌道騒音・振動対策の実施状況

対策の種類		対策の内容
防音壁の設置		248.9km(上下線の合計)
ロングレールの敷設		950.5km()
弾性枕木の敷設		48.0km()
鉄橋の防音工事		41ヶ所
無道床鉄橋の有道床化		421ヶ所
レール表面の削正(H16実績)	一般部	121.8km(延長距離)
	溶接部	2,495ヶ所

平成18年3月31日現在

9-11 新幹線鉄道騒音・振動対策の実施状況

対策の種類		対策の内容
防音壁の設置	直型	46.9km(上下線の合計)
	干渉型	16.9km(上下線の合計)
	嵩上	3.8km(上下線の合計)
バラストマットの敷設		39.2km(上下線の合計)
弾性枕木の敷設		5.1km(上下線の合計)
レールの重量化		59.5km(上下線の合計)
鉄橋の防音工事		10ヶ所(全線)
民家防音工事	80デシベル対策	1,292戸/1,295戸(完了戸数/対象戸数)
	75デシベル対策	2,204戸/2,697戸(完了戸数/対象戸数)
民家防振工事		264戸/304戸(完了戸数/対象戸数)

平成18年3月31日現在